

日本最大級の宇宙ビジネスカンファレンス
「北海道宇宙サミット2022」 9/29 (木) 帯広市で開催！
—登壇者17名決定、「十勝アグリ&フードサミット」も同時開催—

2022.9.29 [THU]

宇宙と出会おう。

日本最大級の宇宙ビジネスカンファレンス
HOKKAIDO SPACE SUMMIT 2022
北海道宇宙サミット2022

北海道宇宙サミット実行委員会（実行委員長：小田切義憲 SPACE COTAN株式会社 代表取締役社長兼CEO）は2022年9月29日（木）、北海道十勝・帯広市で、昨年に続き2回目となる宇宙ビジネスカンファレンス「北海道宇宙サミット2022」を開催いたします。第1弾として各分野に造詣の深いスピーカー17名（*1）の登壇が決定しました。また、今回は一次産業と食をテーマとしたビジネスカンファレンス「十勝アグリ&フードサミット」も同時開催し、ともに北海道の成長産業である「宇宙」×「一次産業と食」の可能性を追求します。

コンセプトは「宇宙と出会おう。」

北海道宇宙サミットは、世界的に成長産業として注目される宇宙ビジネスと、あらゆる産業との繋がりをつくる日本最大級の宇宙ビジネスカンファレンスです。

初開催となった昨年は、メインイベントのカンファレンスに宇宙分野のキーパーソン25人が登壇。世界の宇宙ベンチャーの動向や宇宙関連産業による地域活性化などをテーマに熱い議論を繰り広げました。参加者は現地450人、オンラインも含めると2,600人超に上り、多くの方に北海道での宇宙ビジネスの可能性を感じていただくことができました。

2回目となる今年は、「宇宙と出会おう。」をメインコンセプトに設定。宇宙×スマート農業、宇宙×エンターテインメントなど、日々の生活や仕事に近い分野をトークテーマに組み入れました。より具体的な宇宙の活用方法を示すことで、宇宙に関わるプレイヤーを増やし、北海道における宇宙版シリコンバレー創出に向けてさらなる機運醸成を図ります。

宇宙は、 どこまでも オープンだ。

人類の月面着陸から、50年あまり。

宇宙は目的的地ではなく、

ビジネスのフィールドになりました。

民間のロケットが次々と打ち上げられ、

人工衛星からの情報が生活を変えていく。

限られた技術者だけではありません。

農業やまちづくり、

すべてが宇宙とつながる時代です。

宇宙旅行も夢ではなくなった今、

あなたの仕事や暮らしにも

宇宙はもっともっと広がっていくはず。

宇宙と出会おう。

希望はいつも、上にあります。

堀江貴文氏らが登壇！次世代ものづくりや投資など5セッション実施

メインイベントとなるカンファレンス（9:00～17:30）は宇宙分野の世界動向や次世代ものづくり、投資、観光、エンタメなど、計5つのセッションを予定しています。インターステラテクノロジズ株式会社ファウンダーの堀江貴文氏のほか、一般社団法人Space Port Japanの山崎直子氏、経済産業省製造産業局宇宙産業室室長の伊奈康二氏、国土交通省北海道局参事官の米津仁司氏、元ネスレ日本代表取締役社長兼CEOの高岡浩三氏、ソニーグループ株式会社の見座田圭浩氏（事業開発プラットフォーム新規事業探索部門宇宙エンタテインメント推進室事業企画リーダー）ら官民から豪華なスピーカーが勢ぞろいします。終了後には、登壇者（一部）や参加者間での交流を深めるMEET UP交流会を開催します。

【カンファレンス概要】

開催時間：9:00～17:30（8:30～開場）

方法：現地開催 & オンライン配信

参加費：無料

参加人数：約500名、オンラインは無制限

※北海道スペースポート公式YouTube（<https://www.youtube.com/c/HOKKAIDOSPACEPORT/>）でもライブ配信予定です。別途視聴URLのご連絡はありません。

【MEET UP交流会概要】

開催時間：18:00～20:00（17:30～受付）

参加人数：150名

参加費：1名6,500円

参加を希望される方は、専用フォーム<https://peatix.com/user/7656271/>からお申し込みください。

実行委員長 小田切 義憲（SPACE COTAN株式会社 代表取締役 兼 CEO）コメント

昨年の北海道宇宙サミットでは、多くの方々に北海道での宇宙ビジネスの可能性を示し、関心を高めていただくことができました。今年さらには一歩踏み込み、北海道で宇宙関連ビジネスを拡大するMovementを起こし、具体的に宇宙版シリコンバレーを目指していくイベントとすべく準備しています。今回も多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【登壇者一覧】（敬称略、五十音順）

- 青木 英剛 宇宙エバンジェリスト/一般社団法人Space Port Japan 共同創業者・理事
 石田 真康 一般社団法人SPACETIDE 代表理事 兼 CEO
 伊奈 康二 経済産業省 製造産業局 宇宙産業室 室長
 稲川 貴大 インターステラテクノロジズ株式会社 代表取締役社長
 羽苒 洋 株式会社釧路製作所 代表取締役社長
 大貫 美鈴 スパークス・イノベーション・フォー・フューチャー株式会社
 エグゼクティブバイスプレジデント
 小田切 義憲 SPACE COTAN株式会社 代表取締役社長 兼 CEO
 河村 巧 岩田地崎建設株式会社 常務執行役員 技術部長 兼 環境ソリューション部・ICT推進担当
 酒森 正人 大樹町 町長
 佐藤 将史 一般社団法人SPACETIDE 理事 兼 COO
 高岡 浩三 ケイアンドカンパニー株式会社 代表取締役社長
 中島 修 株式会社日本旅行 事業共創推進本部 宇宙事業推進チーム マネージャー
 藤田 誠 INCLUSIVE株式会社 代表取締役社長
 堀江 貴文 インターステラテクノロジズ株式会社 ファウンダー/Our Stars株式会社 代表取締役社長
 見座田 圭浩 ソニーグループ株式会社 事業開発プラットフォーム 新規事業探索部門
 宇宙エンタテインメント推進室 事業企画リーダー
 山崎 直子 一般社団法人Space Port Japan 代表理事
 米津 仁司 国土交通省 北海道局 参事官

※現時点で登壇が決まっているスピーカーです。新たな登壇者が決まり次第、ホームページ等でお知らせいたします。



【イベント概要】

タイトル : 北海道宇宙サミット2022

日時 : 2022年9月29日(木) 9:00~20:00 (8:30~受付)

開催場所 : ベルクラシック帯広 (〒080-0012 北海道帯広市西2条南35丁目1-27)

プログラム : カンファレンス・協賛企業・宇宙ベンチャーPRブース (9:00~17:30)
MEET UP交流会 (18:00~20:00)

開催方法 : 現地開催&オンライン配信 (オンラインはカンファレンスのみ)

参加人数 : カンファレンス約500名、MEET UP交流会約150名

参加費 : カンファレンス無料、MEET UP交流会1名6,500円

Website : <https://hokkaidospaceport.com/summit/>

申し込み : <https://peatix.com/user/7656271/> からお申し込みください。

主催 : 北海道宇宙サミット実行委員会 (SPACE COTAN株式会社、北海道大樹町、公益財団法人
とちか財団、株式会社十勝毎日新聞社)

協賛 :

【ダイヤモンドスポンサー】

三井住友海上火災保険株式会社、東京海上日動火災保険株式会社

【プラチナスポンサー】

IKEUCHI GROUP、株式会社アルプス技研、株式会社日本旅行

【ゴールドスポンサー】

アクセンチュア株式会社、株式会社IMAGICA GROUP、株式会社釧路製作所、株式会社JSOL、
株式会社ズコーシャ、株式会社ダイモン、株式会社DigitalBlast、SPACEAGENT、SpaceConnect株式会社、
第一カッター興業株式会社、チャレンジフィールド北海道、萩原建設工業株式会社、丸紅株式会社、
有限会社十勝スロウフード、有限責任監査法人トーマツ

【シルバースポンサー】

IMV株式会社、岩田地崎建設株式会社、エア・ウォーター株式会社、エア・ウォーター北海道株式会社、
NECネットエスアイ株式会社、エム・エス・ケー農業機械株式会社、帯広日産自動車株式会社、
株式会社有我工業所、株式会社NTT東日本-北海道、株式会社エフエム・ノースウエーブ、株式会社大林組、
メガネサロルック、サツドラホールディングス株式会社、サントリービバレッジソリューション株式会社、
清水建設株式会社、全日本空輸株式会社、西江建設株式会社、HELICAM株式会社、宮坂建設工業株式会社

後援 (一部予定を含みます) :

国土交通省、総務省、内閣府宇宙開発戦略推進事務局、北海道経済産業局、北海道総合通信局、北海道、
帯広市、札幌市、とちか航空宇宙産業基地誘致期成会、NPO法人北海道宇宙科学技術創成センター
(HASTIC)、帯広商工会議所、帯広信用金庫、株式会社日本政策金融公庫、国立研究開発法人 宇宙航空研究
開発機構 (JAXA)、STARTUP CITY SAPPORO、Space Port Japan、北海道経済連合会、北海道商
工会議所連合会

協力 :

一般社団法人えぞ財団、一般社団法人ドット道東、インターステラテクノロジズ株式会社、株式会社ワッカ、
NoMaps実行委員会、ベルクラシック帯広、ほっとけないどう、森のスパリゾート 北海道ホテル

※現時点で支援が決まっている企業、団体をご紹介します。新たな支援団体等はホームページなどでお知らせいたします。

※新型コロナウイルス感染症対策として、北海道などのガイドラインに基づき、マスク着用、手指消毒、ソーシャルディスタンス確保など、十分な対策を行います。

参考：【開催の背景】北海道から次世代主要産業を振興 日本経済発展に貢献

世界では民間による宇宙利用が急速に進んでいます。近い将来、人工衛星から送られてくるデータは日々の暮らしから仕事まで幅広く活用されます。ロケットは宇宙へのアクセスのみならず、海外への渡航手段にもなるでしょう。宇宙との関わりなしでは生きていけない時代が、遠くない未来に必ず訪れます。宇宙関連の市場規模は2040年、世界で100兆円に到達するとも言われており、次世代の主要産業です。

北海道はロケットを打ち上げる東、南方向に海が広がり、世界的に見ても1、2を争う条件の良い立地です。ロケットや人工衛星を開発し、衛星データを分析、活用する高い技術力も有しており、宇宙大国となれるポテンシャルを持っています。

宇宙サミットは次世代を見据え、宇宙利活用の機運を高め、多くのプレイヤーの参入を促し、大樹町、十勝、北海道、ひいては日本の発展に貢献します。

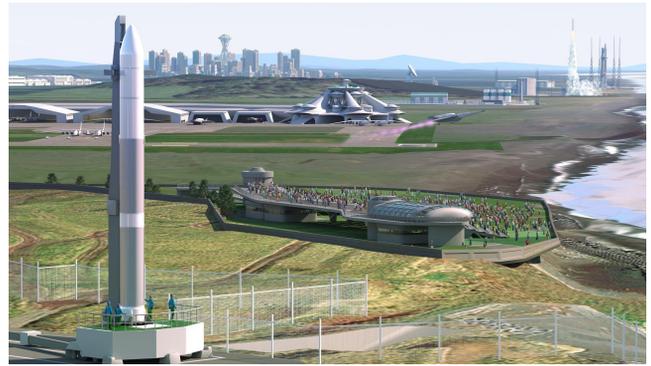
■北海道スペースポート（HOSPO）とは？

HOSPOは、2021年4月に北海道大樹町にて、アジア初の民間にひらかれた商業宇宙港として本格稼働しました。「北海道に、宇宙版シリコンバレーをつくる」というビジョン実現に向けて、ロケットおよび宇宙旅行等を目的とした宇宙船（スペースプレーン）の射場・実験場を整備し、打ち上げ支援業務を行います。

HOSPOは世界の宇宙ビジネスを支えるインフラとして、航空宇宙の研究開発～ビジネスサポートならびに地方創生を含むビジネス機会を提供します。2025年までに2つの人工衛星用ロケット射場整備を進めており、その資金確保にはふるさと納税（企業版・個人版）及び寄附の仕組みを活用しております。

北海道スペースポート

Website： <https://hokkaidospaceport.com>



北海道スペースポートの将来イメージ図

■スペースコタン株式会社SPACE COTAN株式会社 会社概要

名称：SPACE COTAN株式会社

代表者：代表取締役社長兼CEO 小田切 義憲（おだぎり よしのり）

所在地：北海道広尾郡大樹町字芽武183番地

事業概要：大樹町からの委任に基づくHOSPOのプロジェクト推進業務全般（北海道スペースポートの管理運営、整備資金調達支援、射場の設計、国の認定取得、国内外の顧客開拓、PR活動等）、宇宙産業促進に向けた自主事業等

Website： <https://hokkaidospaceport.com>

《本件に関するお問い合わせ》

北海道宇宙サミット実行委員会事務局

・大樹町企画商工課航空宇宙推進室（担当：大門、TEL：01558-6-2113）

・SPACE COTAN株式会社（担当：伊藤、TEL：090-6993-8076）

Mail：hokkaidospacesummit@spacecotan.com

**9/29（木）「十勝アグリ&フードサミット」
北海道十勝・帯広市で初開催！
「北海道宇宙サミット」と同時開催で事業創発を促進！**



公益財団法人とかち財団（理事長・金山紀久）は2022年9月29日（木）、北海道十勝管内の帯広市で、農業を中心とした一次産業と食をテーマとしたビジネスカンファレンス「十勝アグリ&フードサミット」を開催いたします。7月14日（木）より参加申し込みの受付を開始しました。

テーマは「アグリ&フード2030未来共創」

十勝アグリ&フードサミットは、地域内外の参加者の交流から事業創発を促進し、農業を中心とした一次産業と食の持続的な未来を共創することを目的としたビジネスカンファレンスです。「アグリ&フード2030未来共創」をテーマとし、国内における食の一大産地である十勝から、イノベーションを生み出す未来共創を促進します。

イベント概要

- タイトル : 十勝アグリ&フードサミット
- 日時 : 2022年9月29日（木）9:30～16:30（8:30～受付）
- 開催場所 : ベルクラシック帯広（〒080-0012 北海道帯広市西2条南35丁目1-27）
- プログラム : トークセッション、ランチタイムピッチ、企業PRブース、食物販、交流会 等
- 参加人数 : 約100名
- Website : https://land.or.jp/tp_detail.php?id=356
- 申し込み : Peatix（下記URL）からお申し込みください。
(<https://hokkaidospacesummit2022.peatix.com>)

※プログラム詳細については、決まり次第公開予定です。

《本件に関するお問い合わせ》